

令和 6（2024）年度 通信教育実施計画

①教育課程表

②行事予定

③シラバス

④卒業 3 要件単位修得 3 要件

①教育課程表(カリキュラム)について

- ① 次頁は**通信部(通信課程／月・水・金午前授業)・通学部(午後授業)**の令和 5 年度の教育課程表です。
- ② 本校は通信部・通学部ともに総合学科(学校設定科目を含む)の課程です。
- ③ 卒業するための在籍期間は、**3 年以上 6 年以内**が原則です。転編入生については、前籍校の期間を含めて通算した期間を在籍期間とします。
- ④ 教育課程表は、すべての設置科目名とその開講区分(年間・前期・後期・集中)・単位数を明示しています。

通信制(単位制)の学校では、科目を自由に選択して、個人に合わせたオーダーメイドの時間割を作ることができ、学習という面では個人の得意・不得意に合わせた学びも可能なので、非常に優れたシステムではあるのですが、一方で、すべてを正確にリアルタイムに把握することが困難です。

従って、通信制(単位制)高校では「**自分で出席回数を記録して、自己管理する**」ことが原則となっています。もちろん、定期的に出席回数やレポート合格数などをまとめて、「出席・レポート状況」として通知していますが、これも「担当者による集計入力」⇒「係りによるデータ確認」⇒「発行」⇒「配布または郵送」などの手順を経て行われるので、みなさんの手元に届く頃には、すでにリアルタイムではなくなっているはずです。こういった状況ですので、我々も精一杯のサポートとシステムの改善に取り組んでいますが、順調な単位履修のためには、やはり自己管理が最良の方法です。自分の履修した科目の「開講期間(年間・前期・後期)」や「開講日(集中)」を確認し、さらに「規定出席回数」・「規定レポート合格数」を常に自分で確かめる習慣を身につけて下さい。また自分の現状(出席回数・レポート合格枚数など)の把握に不安がある場合には、必ず授業担当者に確認をしてください。特に「集中科目」については注意が必要です。集中科目の開講情報はすべて2階職員室前の「総合掲示板」に掲載されますので、**登校の際は毎回(最低でも週1回は)必ず「総合掲示板」をチェック**して下さい。

用語の説明

「**年間(開講)科目**」一年間を通して学習を行い、学年末で単位認定を行う科目 {通年}

「**半期(開講)科目**」一前期または後期の半年間に学習を行い、学期ごとに単位認定を行う科目

「**集中(開講)科目**」一指定された期日に学習を行い、学年末(学期末)に単位認定を行う科目

登録可能科目数は追加登録可能科目を除き、1 年間で 5 科目 10 単位まで。

標準教育課程表（通信部：全生徒共通授業）

A 令和6年度 教育課程表（午前授業＝通信部授業）

共通科目群A(月・水・金午前)				
教科	区分	開講期間	科目名	単位数
国語科	国語	半期	現代の国語	2
		半期	言語文化	2
		半期	論理国語	2
		半期	文学国語	2
		半期	国語表現	2
		半期	古典探究	2
		集中	実用文章講座	2
数学科	数学	年間	数学Ⅰ（入門/基礎/標準）	3
		年間	数学Ⅱ（ α ）	4
		年間	数学Ⅱ（ β ）	4
		年間	数学Ⅲ	4
		半期	数学A	2
		半期	数学B	2
		半期	数学C	2
		年間	共通テスト数学演習	4
英語科	英語	年間	英語コミュニケーションⅠ（入門/基礎/標準）	3
		年間	英語コミュニケーションⅡ	4
		半期	論理・表現Ⅰ	2
		半期	論理・表現Ⅱ	2
		半期	入試対策英語	2
		半期	Active Listening	2
理科	理科1	半期	科学と人間生活	2
	理科2	半期	化学基礎	2
		半期	生物基礎	2
		半期	物理基礎	2
		半期	地学基礎	2
地歴公民科	歴史	半期	歴史総合	2
		年間	世界史探究	4
		年間	日本史探究	4
		半期	世界現代史	2
	地理	半期	地理総合	2
		年間	地理探究	4
		半期	世界地誌	2
	公民	半期	公共	2
		年間	政治・経済	4
		年間	倫理	4
		半期	国際社会	2

共通科目群A(月・水・金午前)				
教科	区分	開講期間	科目名	単位数
保健体育科	体育	半期	体育	2
		集中	スキー・スノーボード実習	2
		集中	健康スポーツ実習	2
		集中	ハイキング実習	2
		集中	ゴルフ実習	2
		半期	保健	2
		集中	健康生活	2
家庭科	家庭	半期	家庭基礎	2
		集中	保育と介護	2
		集中	食と生活	2
芸術科	芸術	半期	音楽Ⅰ	2
		集中	書道Ⅰ	2
		半期	美術Ⅰ	2
		半期	基礎音楽理論	2
		半期	初めてのピアノ	2
		半期	経験者のピアノ	2
		半期	鉛筆デッサン基礎	2
		半期	アニメーション鑑賞	2
		半期	キャラクター造形	2
		半期	西洋美術史	2
		半期	イラストレーション基礎	2
		半期	色彩論	2
		集中	日本の工芸	2
情報科	情報	半期	情報Ⅰ	2
		半期	共通テスト情報	2
		集中	コミュニケーション論（情報と問題解決）	2
総合的な探究の時間	総合	集中	文学の世界	2
		集中	大阪学	2
		集中	法学入門	2
		集中	経済学入門	2
		集中	社会学入門	2
		集中	理工学入門	2
		集中	自然科学入門	2
		集中	アートの世界	2
		集中	心理学入門	2
		集中	西洋文化	2
		集中	東洋文化	2
		集中	自然体験実習	2
産社	産社	集中	産業社会と人間	2

B 令和6年度 教育課程表（午後授業＝通学部授業）

通学部科目群（単位数は1週間の授業時間数に相当。）			
教科	開講期間	科目名	単位数
国語	年間	現代の国語（通学）	2
	年間	言語文化（通学）	2
	年間	現代文（通学）	2(4)
	年間	古典（通学）	2
	年間	国語探究Ⅰ（通学）	2
	年間	国語探究Ⅱ（通学）	4
	年間	国語演習（通学）	6
数学	年間	数学Ⅰ（通学）	4
	年間	数学Ⅱ（通学）	4
	年間	数学A（通学）	2
	年間	数学BC（通学）	4
	年間	数学演習ⅡB（通学）	6
	年間	数学演習Ⅲ（通学）	6
英語	年間	英語コミュニケーションⅠ（通学）	4
	年間	英語コミュニケーションⅡ（通学）	4
	年間	論理・表現Ⅰ（通学）	2(4)
	年間	論理・表現Ⅱ（通学）	4
	年間	基礎英語（通学）	2
	年間	英語演習	6
理科	年間	科学と人間生活（通学）	2
	年間	化学基礎（通学）	2
	年間	生物基礎（通学）	2
	年間	化学（通学）	4
	年間	生物（通学）	4
地歴公民	年間	歴史総合（通学）	2
	年間	公共（通学）	2
	年間	日本史探究（通学）	4
芸術	年間	デザイン基礎（通学）	2
	年間	構成基礎（通学）	2
	年間	デザイン（通学）	2
	年間	素描（通学）	2
	年間	絵画（通学）	4
	年間	立体造形（通学）	4
	年間	卒業制作（通学）	4

C 令和6年度 教育課程表（午後授業＝単科講座）

共通科目群B（火・木午後）				
教科	区分	開講期間	科目名	単位数
火・木選択科目	国語	年間	現代文演習（単科）〔選択〕	2
		年間	古典演習（単科）〔選択〕	2
	数学	年間	数学B（単科）〔選択〕	2
		年間	数学C（単科）〔選択〕	2
	英語	年間	英語演習初級（単科）〔選択〕	2
		年間	英語演習中級（単科）〔選択〕	2
	理科	年間	物理演習（単科）〔選択〕	4
		年間	物理基礎演習（単科）〔選択〕	2
		年間	化学演習（単科）〔選択〕	4
		年間	化学基礎演習（単科）〔選択〕	2
		年間	生物演習（単科）〔選択〕	4
		年間	生物基礎演習（単科）〔選択〕	2
	地歴公民	年間	世界史演習（単科）〔選択〕	4
		年間	日本史演習（単科）〔選択〕	4
		年間	地理演習（単科）〔選択〕	4
		年間	政治経済演習（単科）〔選択〕	2
	芸術	年間	表現演習（単科）〔選択〕	4
	情報	年間	ワード・エクセル演習（単科）〔選択〕	2

D 令和5年度 教育課程表（補講・補習）

専門選択科目群（火・木曜日午前）				
対象	費用	開講期間	科目名	単位数
特進	学費内	年間	特進補講国語	0
		年間	特進補講数学	0
		年間	特進補講英語	0
全生徒	無料	年間	基礎補習	0

※より個人のニーズに特化した科目群です。基本的には有料で単位とはなりません。

- ※ 国語科では、「現代の国語」及び「言語文化」の2科目が必修科目となります。
- ※ 地歴公民科では、歴史分野の「歴史総合」・地理分野の「地理総合」・公民分野の「公共」がそれぞれ必修科目となります。
- ※ 令和3年度以前の高校入学生は、旧教育課程の対象となります。詳細については、教務部までお問い合わせください。
- ※ 登録者数が少数の場合には、その科目を開講しない。（「選択科目開講規定」）
- ※ 上表以外の科目を開講する可能性がある。

②令和6年度 年間行事計画案(1)

「年間行事計画」は、あくまで3月時点での計画ですので、大まかな一年間の流れを把握するために活用します。最新の現実な「行事予定表」は、臨時ホームページに掲載・更新してまいります。諸君が概ね近でも構いません。行事のみならず、年中授業の予定など重要な情報はホームページ掲載で確認しましょう。

4月(卯月)										5月(皐月)										6月(水無月)									
日	曜日	授業・行事等	授業		備考	日	曜日	授業・行事等	授業		備考	日	曜日	授業・行事等	授業		備考												
			午前	午後					午前	午後					午前	午後													
1	月				新入生オリエンテーションは3/29の実施。 通信:10時～通学:14時～ 新1年生 入学式・教科書購入 新2・3年生 教科書購入 1・2年生:10時～3年生:10時55分～												校内実施												
2	火	★新入生科目登録会																											
3	水	★入学式																											
4	木																												
5	金	★始業式																											
6	土																												
7	日																												
8	月	1 前期授業開始			授業オリエンテーション期間 「授業内容」・「勉強の仕方」・ 特にし「ポート」についての 説明があります。教科書が 手元になくても大丈夫です。 まずは授業に慣れましょう。												生活指導週間												
9	火	1																											
10	水	1																											
11	木	1																											
12	金	1																											
13	土	メディアコース科目登録会			視聴メディアコース全学年対象			4 学校旅行						8 授業参観期間															
14	日							予 学校旅行/授業予備日						通路ガイダンス(2・3年)															
15	月	2						予 授業予備日																					
16	火	2						6																					
17	水	2						5																					
18	木	2						保 保護者懇談会																					
19	金	2 上HR			1年生上HR																								
20	土																												
21	日																												
22	月	3																											
23	火	3																											
24	水	3																											
25	木	3																											
26	金	3																											
27	土	保 保護者懇談会			3学年対象			6																					
28	日							T 前期中間試験																					
29	月	昭和の日						T 前期中間試験																					
30	火	4						T 前期中間試験																					

※教科書は「教科書出版制度」に基づき、発注後に割当てを受けます。そのため要領に手元に届くのが遅くなる場合があります。									
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※教科書は、教科書部販制度に基づき、発注後に割当てを受けます。そのため実際に手元に届くのが遅くなる場合があります。

「授業・行事等」欄の左の数字は授業日の曜日ごとの回数を表しています。その他の略号は以下の通りです。

★…生徒行事日(授業はありません。)

T…試験日

②行事予定

令和6年度 年間行事計画案(3)

「年間行事計画」は、あくまで3月時点での計画ですので、大まかな一年間の流れを把握するために活用します。最新の確実な行事予定表は、随時ホームページに掲載・更新していきます(2階席券格付近でも配布)。行事のみならず、集中授業の予定など重要な情報はホームページ(随時)で確認しましょう。

10月(神無月)				
	授業・行事等	午前	午後	備考
1	火			
2	水			
3	木			
4	金			
5	土			
6	日			
7	月			
8	火			
9	水			
10	木			
11	金			
12	土			
13	日			
14	月			
15	火			
16	水			
17	木			
18	金			
19	土			
20	日			
21	月			
22	火			
23	水			
24	木			
25	金			
26	土			
27	日			
28	月			
29	火			
30	水			
31	木			

11月(霜月)				
	授業・行事等	午前	午後	備考
1	金			
2	土			
3	日			
4	月			
5	火			
6	水			
7	木			
8	金			
9	土			
10	日			
11	月			
12	火			
13	水			
14	木			
15	金			
16	土			
17	日			
18	月			
19	火			
20	水			
21	木			
22	金			
23	土			
24	日			
25	月			
26	火			
27	水			
28	木			
29	金			
30	土			

12月(師走)				
	授業・行事等	午前	午後	備考
1	日			
2	月			
3	火			
4	水			
5	木			
6	金			
7	土			
8	日			
9	月			
10	火			
11	水			
12	木			
13	金			
14	土			
15	日			
16	月			
17	火			
18	水			
19	木			
20	金			
21	土			
22	日			
23	月			
24	火			
25	水			
26	木			
27	金			
28	土			
29	日			
30	月			
31	火			

「授業・行事等」欄の左の数字は授業日の曜日ごとの回数を表しています。その他の略号は以下の通りです。
★…生徒行事日(授業はありません。) T…試験日

令和6年度 年間行事計画案(4)

「年間行事計画」は、あまだ3月時点での計画ですので、大まかな一年間の流れを把握するために活用します。最新の確実な「行事予定表」は、随時ホームページに掲載・更新しています(2階掲示板付近でも配布)。行事のみならず、集中受業の予定など重要な情報はホームページ(掲示板版)で確認しましょう。

1月(睦月)					2月(如月)					3月(弥生)						
	授業・行事等	午前	午後	備考		授業・行事等	午前	午後	備考		授業・行事等	午前	午後	備考		
1	水	冬季休業期間 ※書類等の発行もできませんので、12/16までに請求して年内に受け取ってください。				1	土				1	土				
2	木					2	日		2	日			2	日		
3	金					3	月	T	後期期末試験				3	月	春	春期講習 集中授業
4	土					4	火	T	後期期末試験				4	火	春	春期講習 集中授業
5	日				5	水	T		通信部・通学部ともに試験。通信部科目は半期、年間でどちらの実施。 単科講座を含む通学部科目は全ての科目で試験あり。	5	水	春	春期講習 集中授業			
6	月	10			6	木	T			6	木	春	春期講習 集中授業			
7	火	10			7	金	T			7	金	★	後期卒業式 LHR・敬福会集会			
8	水	10			8	土				8	土					
9	木	10			9	日				9	日					
10	金	10		コース希望者最終期限 (1・2年生)	10	月				10	月					
11	土	★	実務経験者への 実務研修など		11	火				11	火					
12	日				12	水	★		2年生通学部全員受験。その他希望者。	12	水					
13	月				13	木	★			13	木					
14	火	11	授業参観期間		14	金	★			14	金	★	後期卒業式			
15	水	11	授業参観期間		15	土				15	土					
16	木	11	授業参観期間		16	日				16	日					
17	金	11	授業参観期間		17	月				17	月					
18	土	★	通研記述模試	1～2年生希望者。	18	火				18	火					
19	日				19	水				19	水					
20	月	11			20	木				20	木					
21	火	12			21	金				21	金					
22	水	12			22	土				22	土					
23	木	12			23	日				23	日					
24	金	12			24	月				24	月	★	登録確認会・教科書注文 就職希望者登録会			
25	土		英語検定・漢字検定	校内実施	25	火				25	火					
26	日				26	水				26	水					
27	月	12			27	木				27	木					
28	火				28	金				28	金					
29	水				29	土				29	土					
30	木									30	日					
31	金									31	月					

「授業行事等」欄の左の数字は授業日の曜日ごとの回数を表しています。その他の略号は以下の通りです。
★生徒行事日（授業はありません。） T…試験日 C…補習日 集…集中授業集中日 春…春期講習 M…メテアコース試験

③ 令和6年度科目登録用シラバス				学籍番号		クラス(令和6年度)		年 組		フリガナ					
										氏名					
チェック	科目名	必修	科目略名	曜日	グレード	授業形式	単位数	出席	レポート	授業内容					
	現代の国語①(必修未のみ)	国語	現国①	月・水・金	1 2 3 4 5	半期(前)	2	6	6	国語の必修「未」の人のみ登録可。登録制限あり⇒前期:1年・3年、後期:2年 実社会・実生活における言語による諸活動に必要な能力を身につける。 評論などの読解を含む。					
	現代の国語②(必修未のみ)	国語	現国②	月・水・金	1 2 3 4 5	半期(後)	2	6	6						
	言語文化①(必修未のみ)	国語	言文①	月・水・金	1 2 3 4 5	半期(前)	2	6	6	国語の必修「未」の人のみ登録可。登録制限あり⇒前期:2年・3年、後期:1年 日本の伝統や文化が育む言語文化を理解する。 古典、現代文学作品の読解を含む。					
	言語文化②(必修未のみ)	国語	言文②	月・水・金	1 2 3 4 5	半期(後)	2	6	6						
	国語表現1		国表1		1 2 3 4 5	半期(前)	2	6	6	国語に関する、総合的な表現方法を学ぶ。(文章表現に限らない。)					
	国語表現2		国表2	水	1 2 3 4 5	半期(後)	2	6	6	グレード表記にはなじまない。1と2は内容が異なる。					
	文学国語1		文国1	月・水・金	1 2 3 4 5	半期(前)	2	6	6	「国語」必修科目学習後の登録が望ましい。教科書に沿った内容。文学作品(古典をふくむ)の鑑賞・読解をおこない、自身の思いや考えを広げることと探めることとをめざす。1と2は内容が異なる。1・2を通しての学習が望ましい。(2, 3年生対象)					
	文学国語2		文国2		1 2 3 4 5	半期(後)	2	6	6						
	古典探究1		古探1	金	1 2 3 4 5	半期(前)	2	6	6	「国語」必修科目学習後の登録が望ましい。教科書に沿った内容。古典の文章の読解・鑑賞をおこなう。読むために必要な文法事項の学習もあわせておこなう。1と2は内容が異なる。1・2を通して学習が望ましい。(2, 3年対象)					
	古典探究2		古探2		1 2 3 4 5	半期(後)	2	6	6						
	論理国語1		論国1	月	1 2 3 4 5	半期(前)	2	6	6	「国語」必修科目学習後の登録が望ましい。教科書に沿った内容。いわゆる「評論文」を中心に論理的な文章の読解力を身につけ、自身の考えを力高めることをめざす。より難解な文章を読解する力を身につける。1と2は内容が異なる。1・2を通しての学習が望ましい。(2, 3年対象)					
	論理国語2		論国2		1 2 3 4 5	半期(後)	2	6	6						
	現代文演習(単科)		現(G)	木	1 2 3 4 5	年間	2			受験対策。入試レベルの読解等問題演習。					
	古典演習(単科)		古(G)	木	1 2 3 4 5	年間	2			受験対策。中級・上級者(基礎的な文法を理解している人)対象。読解等問題演習。					
	実用文章講座		実文			集中(黄)	2	6	6	AO入試・推薦入試・就職試験の際に必要な文章力を基礎から学びます。最終的に志望理由書の完成を目指す。テキスト代金が1,480円必要になります。(6~7月実施予定)					
	数学Ⅰ(入門)	数学	数Ⅰ(二)	水・金	1 2 3 4 5	年間	3	9	9	中学校の数学の内容から学び直す。高校数学の入門編。登録時に小テストの受験が必要!					
	数学Ⅰ(基礎)		数Ⅰ(キ)		1 2 3 4 5	年間	3	9	9	高校で習う「数学Ⅰ」の教科書の内容をイチから学習する。登録時に小テストの受験が必要!					
	数学Ⅰ(標準)		数Ⅰ(ヒ)		1 2 3 4 5	年間	3	9	9	【基礎】教科書で基本的な内容のみを扱う。【標準】教科書の標準的な内容も扱う。					
	数学Ⅱ(α)		数Ⅱα	金	1 2 3 4 5	年間	4	12	12	単位修得困難 数学Ⅰ(標準)の内容を理解していないと単位取得は難しい。(β)と同時に登録可能。数学Ⅱの一部(第1章 方程式・式と証明、第2章 図形と方程式)を学習する。入試に必要な場合は数学Bと共に登録するのが好ましい。					
	数学Ⅱ(β)		数Ⅱβ	月	1 2 3 4 5	年間	4	12	12	単位修得困難 数学Ⅰ(標準)の内容を理解していないと単位取得は難しい。(α)と同時に登録可能。数学Ⅱの一部(第3章 三角関数、第4章 数列と数列の和、第5章 場合と場合分け)を学習する。入試に必要な場合は(β)と共に登録するのが好ましい。					
	数学Ⅲ		数Ⅲ	水	1 2 3 4 5	年間	4	12	12	単位修得困難 微分・積分の計算ができることを目指す。理系大学の受験で数Ⅲの履修が必要な通信制生を対象としている。数学ⅠⅡA・B・Cは生でいるものとする。					
	共通テスト数学演習		共テ数	月	1 2 3 4 5	年間	4	12	12	主に3年の受験生に対して共通テスト対策の演習を行う。数学ⅠⅡA・B・Cは理解していないと単位取得は難しい。					
	数学A1		数A1	金	1 2 3 4 5	半期(前)	2	6	6	1: 場合の数と確率について、教科書の内容を学習する。					
	数学A2		数A2		1 2 3 4 5	半期(後)	2	6	6	2: 図形の性質 3: 数と人間の活動について、教科書の内容を学習する。					
	数学B①		数B①	月	1 2 3 4 5	半期(前)	2	6	6	単位修得困難 1: 数列について、教科書の内容を学習する。数学ⅠAの内容を理解していないと難しい。入試には数学Ⅱと数学Cも必要。					
	数学B②		数B②		1 2 3 4 5	半期(後)	2	6	6						
	数学C1		数C1	月	1 2 3 4 5	半期(前)	2	6	6	単位修得困難 1: ベクトルについて、教科書の内容を学習する。 数学ⅠAの内容を理解していないと難しい。入試には数学Ⅱと数学Bも必要。					
	数学C2		数C2		1 2 3 4 5	半期(後)	2	6	6	単位修得困難 2: 複素数平面 3: 曲線について、教科書の内容を学習する。 数学ⅠAの内容を理解していないと難しい。入試には数学Ⅱと数学Bも必要。					
	数学B(単科)		数B(G)	木	1 2 3 4 5	年間	2			数列について教科書・傍用問題集を用いて講義する。2年生は数学Ⅱ・Cを同時に取ることが好ましい。数学ⅠAは理解していないと単位取得は難しい。					
	数学C(単科)		数C(G)	火	1 2 3 4 5	年間	2			ベクトル・複素数平面・曲線について教科書・傍用問題集を用いて講義する。数学Ⅱ・Bを同時に取ることが好ましい。数学ⅠAは理解していないと単位取得は難しい。					
	英語CⅠ(入門)	英語	英Ⅰ(二)	水・金	1 2 3 4 5	年間	3	12	9	中学英語の基礎から学び直す高校英語の入門編。登録時に、小テストの受験が必要。					
	英語CⅠ(基礎)		英Ⅰ(キ)		1 2 3 4 5	年間	3	12	9	中学英語を含めた、高校1年の基礎的な英語学習。登録時に、小テストの受験が必要。					
	英語CⅠ(標準)		英Ⅰ(ヒ)		1 2 3 4 5	年間	3	12	9	高校1年で学ぶべき基礎的な英語の学習。登録時に小テストの受験が必要。					
	英語コミュニケーションⅡ		英Ⅱ	月・金	1 2 3 4 5	年間	4	16	12	高校2年で学ぶ基礎的な英語を総合的に学習する。英語コミュニケーションⅡ(標準レベル)修得者。					
	論理・表現Ⅰ1		論表Ⅰ1	月・金	1 2 3 4 5	半期(前)	2	8	6	初・中級者向け: 基本的な文法からスタートし、言いたいことを英語で表現する力を身につける。 英検3級〜準2程度のレベル。1・2を通しての学習が望ましい。					
	論理・表現Ⅰ2		論表Ⅰ2		1 2 3 4 5	半期(後)	2	8	6						
	論理・表現Ⅱ1		論表Ⅱ1	月・水	1 2 3 4 5	半期(前)	2	8	6	中・上級者向け: ライティングやスピーチ等に必要となる英語表現力を学ぶ。 1,2ともに論理・表現Ⅰを修得済みであること。2(後期)は英検2級程度のレベル。					
	論理・表現Ⅱ2		論表Ⅱ2		1 2 3 4 5	半期(後)	2	8	6						
	Active Listening 1		AIⅠ1	水	1 2 3 4 5	半期(前)	2	8	6	中・上級者向け: 英検等に対応したリスニング力を伸ばすためのポイントを学ぶ。英語CⅠ修得者。前期後期を通して、共通テストのリスニング対策問題も扱う。1(前期)⇒英検3級レベル〜準2級レベル / 2(後期)⇒英検準2級〜準1級レベルで共通テスト受験予定者推奨					
	Active Listening 2		AIⅠ2		1 2 3 4 5	半期(後)	2	8	6						
	入試対策英語1		入英1	月・水	1 2 3 4 5	半期(前)	2	8	6	私立大学入試対策: 長文・文法問題をを通して、大学入試に対応できる力を身につける。 英検準2級合格以上が望ましい。					
	入試対策英語2		入英2		1 2 3 4 5	半期(後)	2	8	6						
	英語演習初級(単科)		演初(G)	火	1 2 3 4 5	年間	2			入試対策(初級): 基本レベルの長文や語法問題など幅広い問題を扱う。					
	英語演習中級(単科)		演中(G)	火	1 2 3 4 5	年間	2			入試対策(中・上級): 中堅私大以上レベルの長文や語法問題など幅広い問題を扱う。					
	科学と人間生活1	理科1	科人1	月・水・金	1 2 3 4 5	半期(前)	2	8	6	自然と人間の関わり及び科学技術が果たしてきた役割を生物・化学の2領域の基礎を中心に学習する。 理系科目は苦手なだけ。生物・化学に興味がある人への入門科目。英、受験科目に科学と人間生活はありません。					
	科学と人間生活2		科人2		1 2 3 4 5	半期(後)	2	8	6	自然と人間の関わり及び科学技術が果たしてきた役割を物理・地学の2領域の基礎を中心に学習する。 理系科目は苦手なだけ。物理・地学に興味がある人への入門科目。英、受験科目に科学と人間生活はありません。					
	物理基礎①		物基①	水・金	1 2 3 4 5	半期(前)	2	8	6	物体の運動と力について学習する。					
	物理基礎②		物基②		1 2 3 4 5	半期(後)	2	8	6	中学レベルの方程式の理解と計算力を必要とする。					
	化学基礎①		化基①	水	1 2 3 4 5	半期(前)	2	8	6	物質の成り立ち、構成する基本粒子、粒子の結合について学習する。					
	化学基礎②		化基②		1 2 3 4 5	半期(後)	2	8	6						
	生物基礎①		生基1	月・水・金	1 2 3 4 5	半期(前)	2	8	6	細胞のつくりや代謝、DNAなどについて学習する。					
	生物基礎②		生基2		1 2 3 4 5	半期(後)	2	8	6	生物の体内環境や、生態系などについて学習する。前期(生基1)から続けた受験の方が理解しやすい。					
	地学基礎①		地基1	月・金	1 2 3 4 5	半期(前)	2	8	6	地球について、大地の構造と活動、大気と海洋、宇宙の成り立ちなどについて学習する。 昨年度までは単元の履修が異なるので注意すること。					
	地学基礎②		地基2		1 2 3 4 5	半期(後)	2	8	6	地球の資源や生物の進化、現在の自然と防災などについて学習する。 昨年度までは単元の履修が異なるので注意すること。					
	物理基礎演習(単科)		物基(G)	木	1 2 3 4 5	年間	2			「物理基礎」「物理」(力学、電力学)の内容を学習。物理の基本を中心に学ぶ。 理系の人には「物理」を履修するための必須履修。数Ⅰ、数Ⅱの同時履修を推奨する。					
	化学基礎演習(単科)		化基(G)	火	1 2 3 4 5	年間	2			文系の人には共通テスト「化学基礎」への対策講座。理系の人には「化学」を履修するための必須履修。					
	生物基礎演習(単科)		生基(G)	火	1 2 3 4 5	年間	2			「生物基礎」の内容を中心に、将来「生物」で受験するための基礎力を身につける。 また文系学部等でも「生物基礎」を受験に使用する生徒はこの科目を履修すべきである。					
	物理演習(単科)		物(G)	火・木	1 2 3 4 5	年間	4			「物理基礎演習」を受講した上で、入試で「物理」を必要とする理系の人が対象。「波動」・「原子物理」+入試対策をする。 「物理基礎」数Ⅰ「数Ⅱ」を学習済みの者を対象とし、数Ⅱの同時履修を推奨する。					
	化学演習(単科)		化(G)	火・木	1 2 3 4 5	年間	4			「化学基礎演習」または通年コースの「化学基礎」を受講した上で、入試で「化学」を必要とする理系の人を対象。 化学基礎の内容がしっかり理解できていない場合、単位を落とす可能性がある。					
	生物演習(単科)		生(G)	火・木	1 2 3 4 5	年間	4			「生物基礎」または「生物基礎演習」を履修済み(通信制授業であれば前期後期)で、内容をしっかり理解している必要がある。 入試で「生物」を必要とする人、および進学後に生物の知識が必要な人が対象。					

	歴史総合①(2年優先)	歴史	歴史①	月・水・金	1	2	3	4	5	半期(前)	2	6	6	世界と、そのなかにおける日本を、広く総合的な視点からとらえ、近現代の歴史を考察する。全学年登録可。	
	歴史総合②(1・3年優先)		歴史②	月・水・金	1	2	3	4	5	半期(後)	2	6	6		
	世界現代史①		世現①	月・水	1	2	3	4	5	半期(前)	2	6	6		
	世界現代史②		世現②	月・水	1	2	3	4	5	半期(後)	2	6	6	「歴史総合」のなかで、特に現代史・戦後史を深く学ぶ。全学年登録可。	
	世界史探究(2・3年のみ)		世探	水・金	1	2	3	4	5	年間	4	12	12	古代から近現代にかけて、世界史の流れをつかむ。(2・3年のみ)	
	日本史探究(2・3年のみ)	日探	月・金	1	2	3	4	5	年間	4	12	12	古代から近現代にかけて、日本史の流れをつかむ。(2・3年のみ)		
	世界史演習(単科)	世(G)	火・木	1	2	3	4	5	年間	4			共通テスト・私大入試対応の世界史。また、世界史をしっかり学びたい生徒も対象。世界史受験予定の2年生も受講可。「世界史探究」を学習していることが望ましいが、未履修の場合は、通信部「世界史探究」との併修を勧める。		
	日本史演習(単科)	日(G)	火・木	1	2	3	4	5	年間	4			関関同立など私大入試対応の日本史。前期は、近現代史を講義形式で深く学習し、完成させる。後期は、原典から順に入試重要事項を演習形式でおさえたい。「日本史探究」履修済が望ましいが、未履修者は、通信部「日本史探究」との併修を勧める。		
	地理総合①	地理	地総①	月・水・金	1	2	3	4	5	半期(前)	2	6	6		
	地理総合②		地総②	月・水・金	1	2	3	4	5	半期(後)	2	6	6	「持続可能な社会」づくりをめざし、現代の地理的な諸課題を考察する。全学年登録可。	
	世界地誌①		世地①	月・水	1	2	3	4	5	半期(前)	2	6	6	「地理総合」や「地理探究」の「世界の地誌」分野を学ぶ。地域・国ごとの地理を学びたい生徒や、地誌分野を強化したい地理受験者に対応する。全学年登録可。	
	世界地誌②		世地②	月・水	1	2	3	4	5	半期(後)	2	6	6		
	地理探究(2・3年のみ)		地探	月・金	1	2	3	4	5	年間	4	12	12	世界や日本の自然環境・産業など、系統地理分野を学ぶ。地誌分野の学習は上記「世界地誌」に対応する。(2・3年のみ) ※地理受験予定者や地理を時間をかけてしっかり学びたい生徒は、単科履修の地理演習を履修もしくは併修してもらいたい。	
	地理演習(単科)	地(G)	火・木	1	2	3	4	5	年間	4			共通テスト対象の地理。私大入試の基礎固めにも有効。また、後期に地誌を深く学びたいという生徒も対象。2年生の受講も歓迎。「地理総合」あるいは「地理探究」を一通り学習していることが望ましい。通信部「世界地誌」との併修は有効。		
	公共①(1・3年優先)	公民	公共①	月・水・金	1	2	3	4	5	半期(前)	2	6	6		
	公共②(2年優先)		公共②	月・水・金	1	2	3	4	5	半期(後)	2	6	6	現代を生きるために必要な基本的な社会の知識を学ぶ。全学年登録可。	
	国際社会①		国社①	水・金	1	2	3	4	5	半期(前)	2	6	6		
	国際社会②		国社②	水・金	1	2	3	4	5	半期(後)	2	6	6	「公共」のなかで、「国際政治分野」や「国際経済分野」を中心に学ぶ。全学年登録可。	
	政治経済(2・3年のみ)		政経	月	1	2	3	4	5	年間	4	12	12	「公共」が「一般常識」修得者対象。「政治経済分野」をより詳しく学ぶ。政経受験予定者は、単科履修の政治経済演習を履修もしくは併修してもらいたい。(2・3年のみ)	
	倫理(2・3年のみ)	倫理	月	1	2	3	4	5	年間	4	12	12	「公共」が「一般常識」修得者対象。「倫理分野」をより詳しく学ぶ。共通テスト「公共・倫理」受験予定の生徒も対象。(2・3年のみ)		
	政治経済演習(単科)	政(G)	火	1	2	3	4	5	年間	2			共通テスト・私大入試対応の政治経済。また、政治経済受験予定の2年生も受講可。「公共」「一般常識」もしくは「政治経済」を一通り学習していることが望ましい。政経受験者は通信部「政治経済」との併修を勧める。		
	体育1	体育	体1	1年→月 2年→水 3年→金						半期(前)	2	10	2	8身体教育館やグラウンドにて実技授業を行う(体育館ではバレー、バドミントン、卓球などの球技を行う。グラウンドではフットサル、レクリエーションスポーツ等を行う)。期末試験前3週間分は実技から講義形式に変更する。 ※定期考査は期末試験のみ実施のため、単位修得のためには必要となる。	
	体育2		体2								半期(後)	2	10	2	
	スキー・スノーボード実習		SS								集中(後)	2	10	2	前年度は2泊3日で滋賀県の龍宮山スキー場にて実習。宿泊・実習を参加にあたり費用等は¥55,000程度。板・ブーツ・ウェアをレンタルする場合は別途費用がかかります。今年度の実習場所が変更になる可能性あり、それに伴って行われた変更もあり得る。例年11月頃に追加登録可能。
	健康スポーツ実習		健スポ								集中(後)	2	10	2	外部講師を招き、健康に関する知識や技能を身につける。エアロビクスの実技及び姿勢・コンディショニングに関する講義・実技をおこなう(場所:本校体育館及び308教室)。例年11月頃に追加登録可能。
	ハイキング実習		ハイ								集中(後)	2	10	2	実習は1日かけて実施。昨年度は信濃山の頂上にある信濃山城跡へ向けて、近鉄「信濃山下」駅→信濃山→近鉄「信濃山下」駅の約12kmの登山コースを歩いた。今年度はコース変更の可能性あり。信濃山付近で検分中。
	ゴルフ実習	ゴルフ								集中(後)	2	10	2	ゴルフ場にてプロのインストラクターからのレッスン。 場所は東大諏訪ゴルフセンターにて火・木曜日の午前中に実施予定。	
	ボウリング実習(卒業年次生のみ)	BOW								集中(前)	2	10	2	ボウリング場にて授業を行う(場所:ボウラールーア8路店 最寄駅:志紀駅)。 火・木曜日の午前中に実施予定。科目登録は卒業年次生のみ。	
	保健①	保健	保①	月・水・金						半期(前)	2	6	6	自分、もしくは周りの人たちが健康に生きていくためにはどうすればいいか、授業を通じて考える。	
	保健②		保②	月・水・金							半期(後)	2	6	6	現代社会と健康。生涯を通じて健康について。 ※定期考査は中間試験・期末試験あり。
	健康生活		健生	月・水・金							集中(後)	2	6	6	救命救急講習を行う(救急法指導員による実技講習を含む。心肺蘇生法やAEDの使用について)。 健康生活を過去に単位修得した人は、登録できません！
	家庭基礎①(1・3年優先)	家庭科	家基①	月・水						半期(前)	2	6	6	自立に向けて、必要な知識と技術を学ぶ。	
	家庭基礎②(2年優先)		家基②	月・水							半期(後)	2	6	6	(実習有り。単位認定には実習に2回以上出席が必要。)
	保育と介護		保介	月・水							集中(後)	2	6	6	家庭基礎を過去に単位修得した人は、登録できません！
	食と生活		食生	月・水							集中(後)	2	6	6	保育と介護は福祉分野の大きな課題です。家族だけでなく地域や社会の問題として、理解を深めます。
	書道Ⅰ		書	月・水							集中(後)	2	8	6	施設実習。実習可能な限り、過去に「食と生活」に合格した人は登録できません。
	音楽Ⅰ①	芸術	音①	月	1	2	3	4	5	半期(前)	2	8	6	筆を使って様々な文字を書く。経験不同。用具は学校で準備する(教科書と新聞紙は各自準備)。外部講師授業。	
	音楽Ⅰ②		音②	月	1	2	3	4	5	半期(後)	2	8	6	クラシック音楽、ポピュラー音楽、日本の音楽など色々なジャンルの音楽の鑑賞。西洋音楽史や舞台芸術(ミュージカル、オペラ、歌舞伎、能、文楽)についての基礎的なこと(常識)を学ぶ。筆記試験はありませんが、授業は鑑賞と講義です。授業は鑑賞と講義です。授業の中で一番受講しやすい授業です。	
	基礎音楽理論①		基音①	月	1	2	3	4	5	半期(前)	2	8	6	音楽の基礎(音名、音程、調、和音等)を学ぶ。最初は基礎からなので比較的簡単な方が徐々に難しくなるので、真面目に取り組むことができる人向け。筆記試験あり。	
	基礎音楽理論②		基音②	月	1	2	3	4	5	半期(後)	2	8	6		
	初めてのピアノ①		初ピ①	金	1	2	3	4	5	半期(前)	2	8	6	ピアノを習ったことのない人向け。簡単な両手の課題曲の演奏。壁の中での個人レッスンなので進度に順応する人にはおすすめで卒業生もたくさん。課題曲が上手に弾けなくても努力できれば大丈夫。受講生の人数により練習や指導の時間が変化する。実技試験なし。経験者は受講不可。楽器が家になくても授業中にキーボードで練習できます。	
	初めてのピアノ②		初ピ②	金	1	2	3	4	5	半期(後)	2	8	6		
	経験者のピアノ①		経ピ①	金	1	2	3	4	5	半期(前)	2	8	6	初心者から上級者まで各自のレベルに合った好きな独奏曲をレッスンする。壁の中での個人レッスン。	
	経験者のピアノ②		経ピ②	金	1	2	3	4	5	半期(後)	2	8	6	実技試験なし。受講する人数により指導時間や回数が増減する。【初めてのピアノ】との履修受講は不可！自分で実技曲を決めることができない場合は、レベル別に課題曲を教員指定するので、そこから選択してください。	
	美術ⅠⅠ		美1	水	1	2	3	4	5	半期(前)	2	8	6	美術に関して幅広く学び、絵画やデザインなど、幅広いジャンルについて様々な作品を制作していきます。	
	美術ⅠⅡ		美2	水	1	2	3	4	5	半期(後)	2	8	6	【1と2は別履修。通年で受講可】	
	鉛筆デッサン基礎1		デ1	月	1	2	3	4	5	半期(前)	2	8	6	デッサンとは立体的な対象物をじっくり観察し、形や陰影を鉛筆などを使って紙に描く事をいいます。モノの構造を捉え、観察力や表現力、集中力を身に付けましょう。デッサンが必要な芸術系の進路を考えている人にお勧め。【通年で受講可】	
	鉛筆デッサン基礎2		デ2	月	1	2	3	4	5	半期(後)	2	8	6		
	アニメーション鑑賞①		アニ①	金	1	2	3	4	5	半期(前)	2	8	6	表現の自由度が高いアニメでしか表現できない映像や物語を鑑賞し、想像力を膨らませましょう。	
	アニメーション鑑賞②		アニ②	金	1	2	3	4	5	半期(後)	2	8	6	レポートや授業プリントで鑑賞文を書くことがあります。	
	キャラクター造形①		キャラ①	水	1	2	3	4	5	半期(前)	2	8	6	漫画の中やゲームに登場するキャラクターから、マスコットキャラクターなど、外見をイメージして、基本的なキャラクターの描き方について学びましょう。後半は魅力的なキャラクターを創造するための方法論を学び、最終的にオリジナルキャラクターを完成させましょう。	
	キャラクター造形②	キャラ②	水	1	2	3	4	5	半期(後)	2	8	6			
	西洋美術史①	美史①	金	1	2	3	4	5	半期(前)	2	8	6	西洋における美術の歴史について学びます。美術の起源についての原始美術から、ギリシア彫刻、ルネサンス絵画など、様々な時代にわたる美術作品を通じて、歴史的な背景や文化を学び、多角的な視点や価値観に触れ、視野を広げましょう。定期考査あり。		
	西洋美術史②	美史②	金	1	2	3	4	5	半期(後)	2	8	6			
	イラストレーション基礎①	イラスト①	月	1	2	3	4	5	半期(前)	2	8	6	各国テーマに沿ったイラストを描き、レポートとして提出します。配色や技法について学び、色鉛筆などの基礎的な画材や、iPadなどのデジタルツールやアプリを使用するなど、様々な表現技法に挑戦します。		
	イラストレーション基礎②	イラスト②	月	1	2	3	4	5	半期(後)	2	8	6			
	色彩論①	色①	水	1	2	3	4	5	半期(前)	2	8	6	色彩検定3級の教科書を使用し、色彩の科学的な知識や色彩心理と色彩効果、ファッションやインテリアなどのカラーコーディネーションを学習します。配色カードを利用して、実際にコーディネートしてみよう。定期考査あり。		
	色彩論②	色②	水	1	2	3	4	5	半期(後)	2	8	6			
	日本の工芸	工芸	水	1	2	3	4	5	集中(前)	2	8	6	日本の伝統工芸文化を学び、技術を体験しよう。実技作品の制作+レポートで単位認定。金工・ガラス・織物・染色などの中から、毎年課題が変わります(複数回受講可)。外部講師、外部施設での実施可能性あり。前期実施予定。		
	表現演習(単科)	表現(G)	木	1	2	3	4	5	年間	4			美術系進路希望者のための実技課題を中心に、前期は鉛筆デッサン/デザイン構成、後期は各自の進路にあわせた課題制作を実施します。 星野謙徳授業(木曜午後履修4時間連続) 通学期5日制以外の全学年受講可。		

情報Ⅰ1	情報Ⅰ	情報1	月・水・金	1	2	3	4	5	半期(前)	2	6	6	インターネットの仕組みなどを学ぶとともに、SNSの使い方の注意点を学び、著作権の問題や、セキュリティの基本、Society5.0などのことを学んでいく。
情報Ⅰ2	情報Ⅰ	情報2	月・水・金	1	2	3	4	5	半期(後)	2	6	6	コンピュータの基本的仕組みや、ネットのプロトコルについて学ぶ。また、コンピュータが動くアルゴリズムや、プログラムの入門、データの構造などについて学んでいく。
共通テスト情報	情報Ⅰ	共通情	水	1	2	3	4	5	年間	4	12	12	共通テスト「情報Ⅰ」を全範囲に履き、情報Ⅰの内容を中心に基礎力の定着を目指す。 情報Ⅰ1,2を修得済である者が多い。
コミュニケーション論(情報と問題解決)	情報Ⅰ	コミュ		1	2	3	4	5	集中(前)	2	6	6	人に情報を伝える際に重要なこと、グループでコミュニケーションをどうとらえよいかについて考えていく。コミュニケーション力を磨きたい人はぜひ参加してください。ダイアログやグループワークを実施します。 過去に単位修得した人は、登録できません！
ワード・エクセル演習(単科)	情報Ⅰ	ワ(G)	火	1	2	3	4	5	年間	2			理科講義授業。月・水・金午前にある通信部授業では行えない仕事で使えるワード・エクセルの活用方法などを実施します。また、ワープロ検定合格を目指します。通学期5日制以外の全学年受講可。
文学の世界	総合	文学		1	2	3	4	5	集中(前)	2	6	6	日本や世界の文学作品やその背景の世界を知る。施設見学、外部講師実施可能性あり。
大阪学	総合	大阪		1	2	3	4	5	集中(後)	2	6	6	大阪の歴史や文化を知る。施設(屋内外)見学、外部講師実施可能性あり。
心理学入門	総合	心理		1	2	3	4	5	集中	2	6	6	人の心の仕組みって？相手の心を知るってどんなこと？外部講師実施可能性あり。
法学入門	総合	法学		1	2	3	4	5	集中(前)	2	6	6	法律の意義や解釈を知る。施設見学、外部講師実施可能性あり。
経済学入門	総合	経済		1	2	3	4	5	集中(前)	2	6	6	経済や経営のしくみを学ぶ。施設見学、外部講師実施可能性あり。
理工学入門	総合	理工		1	2	3	4	5	集中(前)	2	6	6	理工学系の学問の一端を学ぶ。施設見学、外部講師実施可能性あり。
自然科学入門	総合	自科		1	2	3	4	5	集中(後)	2	6	6	自然科学系の学問の一端を学ぶ。施設見学、外部講師実施可能性あり。
アートの世界	総合	アート		1	2	3	4	5	集中	2	6	6	主に美術系の鑑賞体験授業(作品制作はしません)。美術館等見学、外部講師実施可能性あり。
西洋文化	総合	西文		1	2	3	4	5	集中(前)	2	6	6	言語を中心にヨーロッパの文化に触れる授業。外部講師実施可能性あり。
東洋文化	総合	東文		1	2	3	4	5	集中(後)	2	6	6	言語を中心にアジアの文化に触れる授業。外部講師実施。
社会学入門	総合	社会学		1	2	3	4	5	集中	2	6	6	身の回りの様々な現象を学問として学ぶ。(文化・環境・情報・社会問題など)施設見学、外部講師実施可能性あり。
自然体験実習	総合	自体		1	2	3	4	5	集中(前)	2	6	6	1泊2日の宿泊実習(7月予定)。バス移動。距離がカヌー、いかだなどグループでの水上プログラムを予定。(水中に入るが泳げなくても良い。)パーベキューも体験予定。宿泊・実習費用等が¥25,000円程度必要。
産業社会と人間	産社	産社		1	2	3	4	5	集中	2	4	6	外部講師を招き講演の可能性あり。産社(済)の生徒は登録できません！

※集中科目は「土曜日」や「外部施設」で開講する場合があります。

※グレード目安：1…入門 2…基礎 3…標準 4…発展 5…実践(受験基礎)

(グレードに関しては、教科内においての難易度です。)

※教科書以外に、別途教材費等が必要な科目もあります。

来年度卒業予定者は
いづれかに○をつけよう

9月卒業・3月卒業
(令和6年) (令和7年)

登録単位数

通学授業	通信授業	計

天王寺学園高等学校 教務部

④ 卒業3要件 単位修得3要件

0) 確実な卒業認定のために

高校に入学したからには、卒業を目指すのは当然でしょう。進学する人も、就職する人も、天学生全員に唯一共通する目的があるとすれば、それが卒業です。まずは卒業に関する決まりと具体的な方法についてしっかりと理解してみんなで確実な卒業を目指しましょう。

なお、途中転入の人も通信制の制度は初めてだと思いますので、新入生のつもりで初心に帰って、よく説明を読んで理解してほしいと思います。

1) 卒業3要件

「卒業3要件」とは、卒業するために達成しないといけない3つの条件のことで、3つの条件のすべてを満たさないと卒業は認定されません。それらは国の定めに従ったもので一切の減免は認められません。

①74単位修得・20科目必修

卒業するためには**3年間で74単位以上を修得**し、かつ定められた**20科目の必修科目をすべて修得**しないといけません。

②30時間特別活動

卒業するためには**3年間で30時間以上の特別活動に参加**しないといけません。

③3年間在籍

高校に3年以上在籍しないと卒業できません。

※高校を変わった人の在籍期間

転校した人については、基本的に前籍校の在籍期間を含めることになっていますが、一度途中で退学して編入した人については前籍校を離れてからの空白期間を含めないように定められていますので注意してください。

例)前期校に2年の6月まで在籍し、本校に後期から編入した場合

「 前籍校在籍での1年2ヶ月 + 本校の3年末までの期間1年6ヶ月 = 2年8ヶ月 」

従って、不足分の4ヶ月、本校では半期余分に在籍しなければならず、卒業が普通より半年遅くなります。

2) 単位修得3要件

単位を修得するためにも3つの条件があります。「単位修得3要件」とは、単位修得のために達成しなければならない3つの条件のことで、3つの条件のすべてを満たさないと単位修得はできません。それらは国の定めに従ったもので、一切の減免は認められません。

① 規定回数以上の出席

科目ごとに定められた「**規定出席回数**」以上の授業に出席しないといけません。

なお、**通学部授業については、開講授業数の三分の二以上の出席が必要です。**

② 規定枚数以上のレポート合格

科目ごとに定められた「**規定合格枚数**」以上のレポートを合格しないといけません。

レポートを「提出」をしても「合格」でないと意味がなくなるので、再提出の可能性も考えて、**レポートはなるべく早く提出**しましょう。期限間際の提出では、再提出の機会を失うことになるからです。

③ 授業期間中の試験受験

「試験受験」という表現になっているのは、「最低限の条件として開講期間中に最低1回は試験を受けなければならない。」という意味です。

つまり、**試験を一度も受けなければ、いくら授業に出席してレポートを合格しても、単位修得はできない**ということなのです。

またレポートと同じで「ただ受ければ良い」というものではありません。当然、点数も大切になってきます。だから1回だけの受験だと不利になります。受験しなかった回の試験については、0点までとはいきませんが、決して有利な形での評価は受けられません。結論として、**試験はふつうにすべて受けて下さい。**それが何よりも大切です。

なお、本校では公立中学で見られるような、別室受験の対応はとっていません。

体調等を鑑みて、座席の配置に配慮をすることはありますが、基本的に全員が大教室で受験することになります。

「高等学校学習指導要領」等の法令順守について

これらの規定は、義務教育とは異なり「高校卒業を認定する高等学校」としての本校の責務であり、それを逸脱することは許されません。本校として教育的な配慮を行うことは当然ですが、それはあくまで上述の規定を満たした上で成立するものであるということを、生徒・保護者の皆様方にご理解いただきたいと考えます。

3) 20科目必修

「卒業3要件」に含まれる「必修18科目」規定は、卒業までの定められた18科目をすべて修得しないといけないという決まりです。「必修18科目」は以下の通りです。

- ①②国語総合(新課程:現代の国語・言語文化) ③数学Ⅰ ④英語コミュニケーションⅠ
⑤科学と人間生活 ⑥理科(物理・化学・生物・地学)基礎
⑦世界史(新課程:歴史総合) ⑧日本史/地理(新課程:地理総合) ⑨公民
⑩⑪⑫⑬体育 ⑭保健 ⑮家庭 ⑯芸術
⑰情報 ⑱⑲総合 ⑳産業社会と人間

上記のうち、「体育」は卒業までに4科目修得しなければなりません。常設科目の「体育」を4回取るか、または「ゴルフ実習」・「ボウリング実習」・「ハイキング実習」などの集中科目から選んで補充することになります。

「理科」については、科学と人間生活と理科基礎1科目修得するか、異なった理科基礎の科目を3科目修得する必要があります。

「総合的な探究の時間」は3単位が必要になりますので、2科目の修得が必要です。

結果的に必修科目だけで40単位～50単位を修得することとなり、それ以外の単位を自分で自由に科目選択し、履修することになります。

一般的に、早い段階(1, 2年)で必修科目の修得を優先し、2・3年で卒業要件の74単位以上の修得に向けて自由に科目の学習を選択するのが効果的です。

4) 30時間特別活動

特別活動とは、基本的に**授業以外の学校活動**のことを指します。具体的には入学式・卒業式などの「**式典**」、校外学習や学校旅行などの「**校外活動**」、進路講演会や各種講習会などの「**研修会**」などが挙げられます。1年間に10時間を目安に特別活動には日頃から積極的に参加して特別活動時間を十分に確保して下さい。なお、残り特別活動時間は、登録時に配布する済未表に記載していますので、確認してください。

《特活時間の目安》時間数は実施状況によって増減されます。

科目登録会…2時間	入学式…3時間	始業式…2時間
校外交流会…5時間	学校旅行…8時間	自然体験実習…5時間
芸術鑑賞会…3時間	SS実習…5時間	生活指導講習…1時間
進路指導講習…2時間	生徒総会…2時間	各種研修会…1～2時間

※上記はあくまで目安であり、実施の状況により増減しますので注意してください。